



学校だより

小田原市立橋中学校

令和8年4月8日発行 第1号

小田原市立橋中学校

校長 松澤 文恵

校訓：豊かき・確かき・たくましさ

生徒会を中心にみんなで植えたチューリップが
一斉に咲き誇り、華やかな彩りに春の陽気を感じ
ます。



令和8年度は**68名の新入生を迎え、全校生徒
192名で新たなスタート**を切ることができました。
今年度も子どもたちが安心できる環境を早期に創っ
ていけるよう教職員が一丸となって取り組んでいき
たいと思います。

学校目標「自ら学び、共に育つ」

新しい年度、新しいクラスでの生活が始まりました。
ここからまた、新しい自分づくりが始まります。是非、大
事な節目となる新たな決意や目標、やる気を大切にし
てください。

中学校は「**大人になるための学校**」です。大人に
なるために大切なことの一つ目は「自分のことは、自
分でやる」**自分の言動に責任を持つ**ことです。学校
生活や世の中には、実は、自分の思い通りにならない
ことがたくさんあります。その時に、うまくいかないこと
を誰かのせいにするのではなく、どこに問題があり、ど
うすればうまくいくのか、**自分の頭で考えて**、何度でも
チャレンジしてください。

二つ目は「みんなのために何かができる自分をつ
くる」つまり、**みんなが幸せになれる道を考える**
ことです。人それぞれ、様々な意見や考えがあり、目標があ
り、思いがあります。だからこそ、みんなのために、みん
なが納得する方法を、頭と心をいっぱい使って考え行
動してみてください。

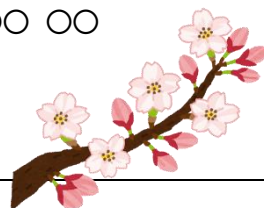
学校教育目標「自ら学び、共に育つ」は、みなさ
んが大人になるために目指してほしい姿です。

「**小事が大事を生む**」という言葉があります。小さ
な努力、準備を積み重ねることが、大きな成果を生み
出すという意味で、些細なことをおろそかにしてはなら
ないという教えです。特別なことではなく、毎日の学習
や生活、友人関係を大切にしながら有意義な中学校
生活を紡いでください。

千一橋 職員紹介（40名）

★：着任職員、◎：3組授業担当職員

校長	〇〇 〇〇
教頭	〇〇 〇〇★
1年 主任	〇〇 〇〇〇 1～3 国語 ◎
1組担任	〇〇 〇〇 1～3 保体 数 TT
2組担任	〇〇 〇〇★ 1・2 数学 ◎
副担	〇〇 〇〇★ 1・2 社会 英 TT
2年 主任	〇〇〇 〇〇 1・2 理科 数 TT
1組担任	〇〇 〇〇 1～3 音楽 ◎ 英 TT
2組担任	〇〇 〇〇 1・2 英語
副担教務	〇〇 〇 2・3 数学
副担	〇 〇〇 1～3 技術 ◎
養護教諭	〇〇 〇〇 ※教育相談コーディネーター
3年 主任	〇〇 〇 1～3 英語 ◎
1組担任	〇〇 〇〇 1～3 保体 ◎ 数 TT
2組担任	〇〇 〇〇 3 理科 ◎ 数 TT
副担進路	〇〇 〇〇 2・3 社会 ◎
副担	〇〇〇 〇〇★ 2・3 国語 ◎
3組 主任	〇〇 〇〇〇 1～3 家庭
D組担任	〇〇 〇〇〇〇 ※特別支援教育コーディネーター
A組担任	〇〇 〇〇
B組担任	〇〇 〇〇
C組担任	〇〇 〇〇
3組担任	〇〇 〇〇〇★
学年外	
事務主幹	〇〇 〇〇
非常勤講師	〇〇 〇〇 1～3 美術 ◎
ALT	〇〇〇〇〇 〇〇〇〇〇〇
校内支援室	〇〇 〇
特支級支援	〇〇 〇〇、〇〇 〇〇
スクールサポートスタッフ	〇〇 〇〇〇、〇〇 〇〇
訪問相談員	〇〇 〇〇
スクールカウンセラー	〇〇 〇〇
学校司書	〇〇 〇〇〇
校務用員	〇〇 〇〇、〇〇 〇〇、〇〇 〇
給食受入れ	〇〇 〇〇、〇〇 〇〇
ICT支援員	〇〇 〇〇
スクールコーディネーター	〇〇 〇〇



就学援助制度をご存知ですか？ 学校生活に必要な学用品費などを援助する制度です。
※詳細は「教育委員会教育指導課 ☎33-1682」または 二次元コードから➡



令和8年度 小田原市立橋中学校 グランドデザイン

＜小田原市の学校教育＞ **★社会力の育成★**
子どもたち一人ひとりが充実した人生を送り、よりよい地域社会を創るために
(学ぶ力・豊かな心・健やかな体・関わる力)

校訓：「豊かさ 確かさ たくましさ」

めざす生徒像

- 1 自ら考え判断し、表現できる
- 2 他者と意見の合意を図り協働できる
- 3 相手の立場を尊重し、思いやりをもつ
- 4 みんなの幸せのために行動できる
- 5 自他の命を大切にする
- 6 目標をもち挑戦できる

学校教育目標

自ら学び共に育つ



めざす教職員像

- 「学びの専門家」
「チーム橋の一員」
- 生涯にわたって学び続ける（向上心）
 - 新たな課題に対応する力量をもつ（創造性）
 - 組織的・協働的に諸課題の解決に取り組む（コミュニケーション）

重点目標

- 1 自ら学ぼうとする力の向上（主体的な学び）を図る。
- 2 社会的自立と生命を守るために健全な生活習慣を築き、心身の健康を図る。
- 3 自然や地域・社会、仲間と共に学び合い、高め合う（自分で選ぶ・自分でやる・友達とつなぐ）活動をとおして関わる力を育む。（主体性・社会力の向上）
- 4 多様性を認め合い、他者意識や思いやりなどの豊かな心・人権意識を育てる。
- 5 自治活動の充実を図り主体的に行動する態度を育てる。
(学校行事、心を込めて清掃・気づき清掃・残り姿を美しく)

具体的な取組

① 自ら学ぼうとする力の向上

- 1 指導と評価の一体化による授業改善・改革（校内研究の充実）
- 2 主体性を育む学びの工夫
- 3 ICTの効果的な活用
- 4 主体的な自治・生徒会活動（気づき清掃）

② 成長を促す生徒支援

- 1 学年・学級経営の充実
- 2 道徳教育・人権教育の推進（自己実現のための生き方指導）
- 3 生徒指導と支援教育の連携（インクルーシブ教育の充実）

目標達成のための基盤

- ◎心理的安全性の確保（生徒・教職員のウェルビーイング向上、教育相談体制の充実）
- ◎安心・安全な学校（いじめ防止、防災・防犯教育、安全点検）
- ◎地域・幼・保小中一体教育（小学校との連携、たちばなこども園との連携の模索）
- ◎地域・保護者との協働（未来につながる学校づくり）